

事業所名

らいふすくーる桐ヶ丘

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		自分の目で見、自分の足で確かめ、自分の頭で考え、自分の言葉で石を伝えられる、せかいのどこにいても豊かに生きることができる人を育てる子どもたちの主体性を大切に、できることを伸ばしつつ、苦手なことも徐々に克服し、未来にはばたく子どもたちの施設					
支援方針		発達に心配のあるお子さまとご家族が、地域の中で少しでもゆとりを持って生活していけるよう支援を行っています。日常生活における基本的動作を習得し、それぞれのお子さんに合ったやり方で集団生活に適応していくことが出来るよう支援していきます。子どもたちの良いところ、得意なところを見つけ、それを伸ばすとともに、ご家族と相談しながら自立に向けてサポートしていきます。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作および集団活動の際の動作の獲得 ・衣服の着脱 ・身だしなみの整え方 ・排泄の自立 ・心身の把握 ・危機認知スキルの向上 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・COE（コーディネーショントレーニング） ・バランスボールでの姿勢保持 ・トランポリンによる体幹トレーニング ・指先トレーニング（紐通し、トング、はし等） ・工作による微細運動 ・粘土やスライムなど、感覚遊び ・公園での遊具あそびや散歩 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・時計を意識した時間の認知形成 ・季節の変化を意識した活動の取り組み ・空間認知能力（折り紙、パズル、積み木、ブロック等）やビジョントレーニング ・力加減の認知（ボール投げ、新聞破り等） ・数への興味、理解 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを使つての視覚化 ・気持ちの表出、言語化の促し（モデリング等） ・質問カードによる発表、発言 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール性のある遊び（トランプ、かるた、ドッジボール、かくれんぼ等） ・役割分担のある遊び（おままごと、ごっこ遊び） ・掃除、片付け ・スケジュールに合わせた行動の切り替え ・地域交流の場の提供 ・自己理解、他社理解への支援 					
家族支援		モニタリングや面談を通し、家族の意向を受け止め、療育に活かしていきます。日々の連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通じて、家族の不安や心配事を解消していきます。			移行支援		必要に応じて、保育園や幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、様子や支援方法などの情報共有をしたりします。就学予定の小学校にお子さんの情報を共有し連携を図ります。
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉サービス事業所と連携を図ります。保育園や幼稚園、併用利用している事業所と情報共有を行います。			職員の質の向上		職員会議を中心とした話し合いを通じて療育における理解を深めています。事業所だけでなく、法人内外の各種勉強会や研修に参加しています。

主な行事等

お正月あそび（1月） 節分（2月） 水あそび（7, 8月） ニジマスのつかみ取り（8月） ハロウィン（10月） クリスマス（12月）
外部講師によるCOE活動（月1回）
保育園児との交流（定期開催）保護者座談会（定期開催）避難訓練（定期開催）